

令和8年3月1日

サッカーが大好きなみなさんへ

尾張旭市サッカー協会より



審判へのクレームをなくして、さらにサッカーを楽しもう！

「みなさんはサッカーが好きですか」 ふだん嫌なことがあっても、仲の

良い仲間と一緒にサッカーをして楽しんで帰る。試合を振り返って、あ〜でもない、こ〜でもない仲間と話をしながら楽しくお酒を飲む。そういうことがあるからこそ、また、ふだんのお仕事もがんばることができるのではないのでしょうか。

しかし、審判へのクレームが多いと、せっかくの楽しいサッカーが、楽しくない、いやな思いをするものになってしまうことがあります。クレームは審判を焦らせ、余計に試合を荒れさせ、みなさんにとってサッカーを楽しめないものにしてしまいます。そもそもサッカーの試合には審判が必要で、その審判は、みなさんも知っての通り、とっさの判断が求められ、とても難しいものです。そんな審判をやってくれる方がいるだけでも感謝（リスペクト）してもよいのではないのでしょうか。

もちろん、審判の技量を高めることも大切です。しかし、そのためには豊富な知識と経験が必要とされ、忙しい日々を送っているみなさんにはかなりハードルが高く、時間がかかってしまいます。

そこで協会役員とチーム代表、審判をしてくれる人たちで話し合い、「審判にクレームを言わない雰囲気をつる」ことが一番現実的ではないかということになりました。そのために次のことを進めたいと思います。

- ・ 審判をやってくれる方々に感謝する。
- ・ 試合中、どうしても審判に聞きたいことがある場合は、キャプテンを通して聞く。
- ・ 審判は、クレームに対して積極的にイエローカード（1回目）レッドカード（2回目）を出し、ファール累積表に記録を残す。

みなさんの協力なくして、これらのことを進めることはできません。ぜひ「審判にクレームを言わない雰囲気」を広げて、さらにサッカーを楽しめるようにしましょう。

